

一、爭議團ノ行動

爭議團ニ於テハ會社側ノ態度強硬ニシテ殆ソト交渉ノ餘地無キヲ親取シ推算對峙ヲ続クルヲ欲セス因テ中ニハ幹部ノ不信任ヲ叫ブ者多出テタル為幹部ニ於テハ急案件ヲ以テ所轄三田警察署長ニ調停斡旋方ヲ依頼シタル結果示テ取締ノ一面ヲ資間、接近ニ廢心中ノ署長ニ於テハ當廳調停官吏ト共ニ會社側代表ヲ招致シテ會社側ノ作成ヲ得タルコトハ前報ノ通りナルカ爭議團ニ於テハ十二月二十七日夜組合本部ニ執行委員會ヲ開催對策協議ノ結果會社側ノ對策トシテ
人爭議團全負ノ解雇ヲ認ム

又予先午當十四日分ト規定ノ退職手当外ニ一名ニ付

百圓宛特別慰勞金支給ノコト

又、爭議團並ニ組合本部ニ對シテ爭議費用一千圓ヲ支給

スルコト

ノ三ヶ条ヲ規定セリ

二、交渉経過

翌二十八日午前十一時ヨリ三田署ニ於テ爭議團側ヨリ小松平光太郎難波席一、兩名會社側ヨリ三浦有三、實川万次郎、兩名各代表トシテ會見當廳調停官吏立會ノ下ニ折衝ヲ重ナル結果全負ノ受授ヲ翌二十九日ニ譲リ別記覚書ヲ取交午後六時半國滿解決セリ右會見終了後爭議團代表ハ本部ニ引揚テ各派ニ集合